

New Features

1. ProRes 4K UHD recording (with 4K UHD license*)

Cfast 2.0カードに4K UHD (3840pix×2160pix) ProRes4444で収録できます

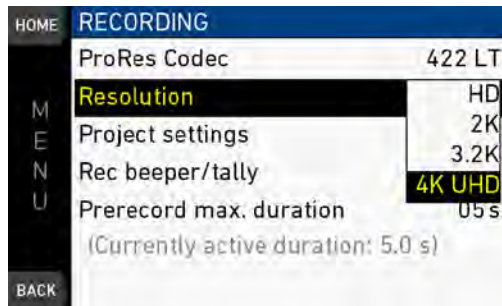
センサーモード 3200pix×1800pix

レコーディングフォーマット 3840pix×2160pix

コーデック ProRes422LT ProRes422 ProRes422HQ ProRes4444

フレームレート 0.75fps~60fps

レコーディングメディア CFast2.0



2. ProRes 3.2K recording (with 4K UHD license*)

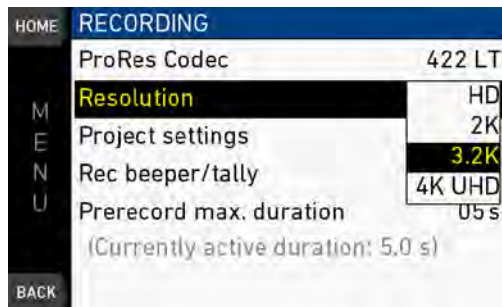
ポストプロダクションで4K UHDにスケーリングする時のオプションです

センサーモード 3200pix×1800pix

レコーディングフォーマット 3200pix×1800pix

コーデック ProRes422LT ProRes422 ProRes422HQ ProRes4444

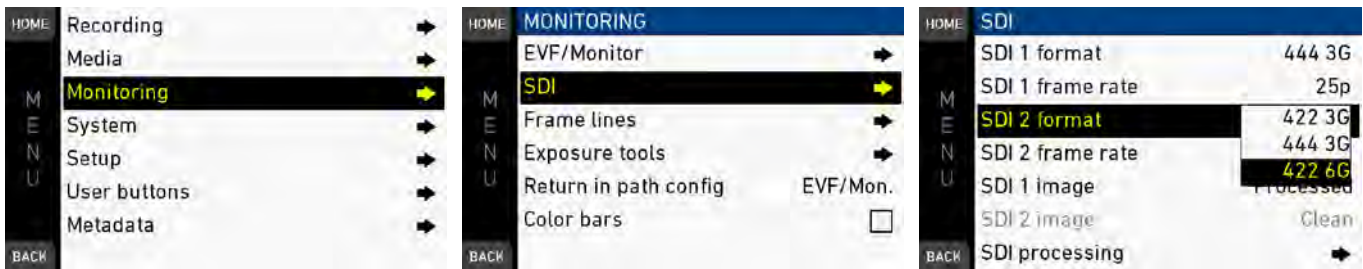
フレームレート 0.75fps~60fps



3. 6G UHD-SDI output (technology demo) (with 4K UHD license*)

6 G UHD-SDI をサポートしているデバイスで UHD をモニターすることができます

公式標準の規格ではありません 装置の互換性は保証されません



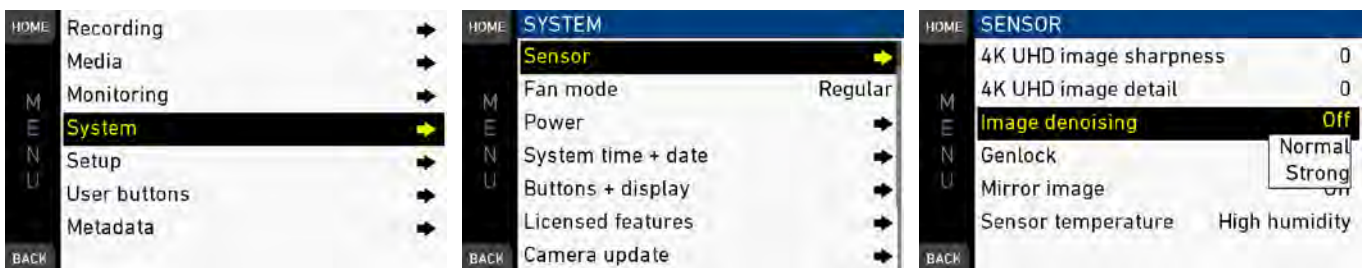
4. Image De-noising Option for 4K UHD (with 4K UHD license*)

4 K UHD の映像ノイズを修正することができます

3つのモードがあります 「Off」 「Normal」 「Strong」

使用する時は通常「Normal」モードが良い 「Strong」使用時は、動画の時は注意が必要です

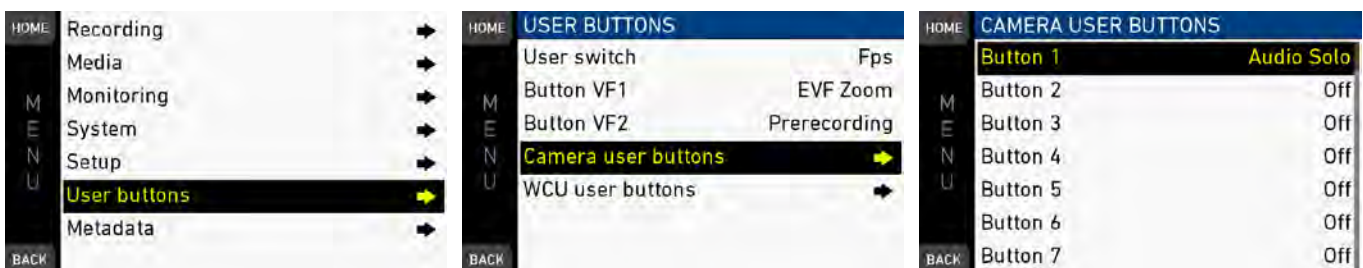
HD/2Kには使用できません



5. Solo function to toggle audio channels

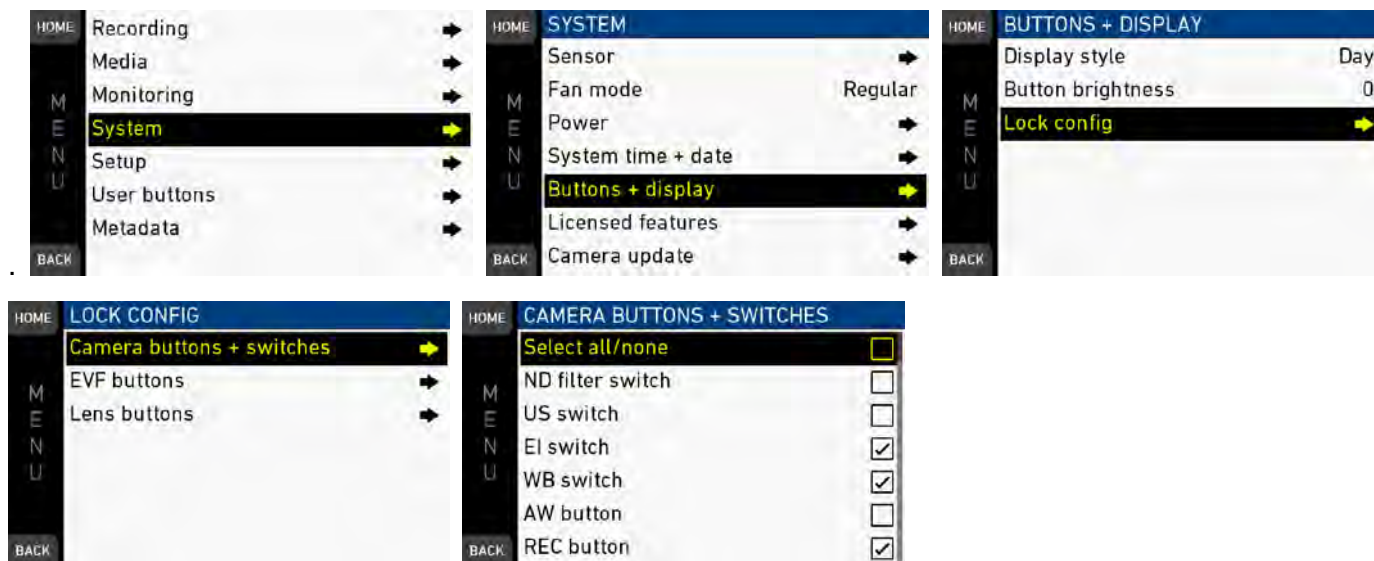
収録した個々の音声をもモニターできます

ユーザーボタンに「Audio Solo」をセットすると順番に一つのチャンネルの音がモニターできます



6. Extended Lock function

各スイッチ 操作ボタンを個別にロックできるようになりました



Known Issues

Accessories

- ✧ レンズマウントを交換するときは必ず電源を落としてください カメラの電気系統に損傷を与えます
- ✧ ENGスタイルのレンズでLDS端子とレンズケーブル接続では異なる値を示すかもしれません
- ✧ EFレンズのスタビライザーには対応していません
- ✧ 電源を入れ直したときは、Bluetoothの接続を確認してください

Audio

- ✧ 入力信号はMAXで+8 d Buです減衰量は-6 d Bu 音の歪みや割れを防ぐために、+8 d Buを超えないようにしてください
- ✧ REC 時のセッティングを Audio off にしているとプレイバックで音声が出ません
- ✧ SDI 出力の設定がプロジェクトフレームとマッチしていないと音声は出ません

Inputs/Outputs

- ✧ 6 G UHD-SDI出力時はオーディオはエンベデットされません
- ✧ 3.2Kと 4 K UHDモードの時はリターンビデオは機能しません
- ✧ 3.2Kと 4 K UHDモードした後はSDI 1 を「clean」にしても最初は変わらないかもしれません
- ✧ 3.2Kと 4 K UHDモードの時SDI 2は 422 3G Cleanになります
- ✧ 3.2Kと 4 K UHDモードで収録したものをカメラで再生すると動きの激しいものは画像が乱れます
また、音声が出ないことがあります
- ✧ Genlockの信号は、HDSDI progressive 422 single linkで同一のフレームレートMAX30fpsまでです
- ✧ 正しく使用できないUSBスティックがあるかもしれません
- ✧ USBスティックのみ使用できます ハードディスクなどは使えません
- ✧ 2 K設定時モニターとしては十分ですがマスターとしての収録には使用できません

Media

- ✧ 収録すると 「A001R3VJ_BIN.bin」 のようなファイルネームが付けられます これは内部データ管理用です

Monitoring

- ✧ 収録中にRETURN VIDEOをONにしないでください収録にエラーが発生することがあります
- ✧ RETUNE INの信号はカメラセッティングと同一でprogressive信号であることが必要です

Recording

- ✧ 書き込みスピードの遅いCFast60GBカードを使うとフレームレートに制限があります
- ✧ 収録時にカードを抜いたり電源を落とした時はそのカードは使用しないでください
使用するときは必ずハードディスク等にコピーしてイレースして使用してください
- ✧ 40℃以上の環境や200fpsで長時間収録する時はSLOT-Aを使用してください
- ✧ 非常にまれにRECがストップすることがあります "Recording stopped - maximum clip size reached" と表示される 非常に細かいディテールのものやProResLTのようなデータレートの低い設定で撮影したときにだけ起こります
- ✧ 一枚のカードに400クリップ以上は撮影できません

Timecode

- ✧ 3G HD-SDI出力のときタイムコードを認識しないデバイスがあります

Usability

- ✧ カメラに入っているライセンスキーコードは絶対に消去しないでください 使用できなくなります
- ✧ ファイルネームは28文字までです
- ✧ USBスティックに記録できるファイル数には限度がありますUser setup 20 Look file100 Frame line 100
- ✧ License file 100 SUP 100

Viewfinder

- ✧ OLEDが焼き付きますので、ファインダー左横の接近センサーを塞がないでください
- ✧ 左目で覗いたとき接近センサーが働かず映像が出ないことがあります
- ✧ カメラの電源を入れたままEVFのケーブルを抜き差ししないでください
- ✧ ヒーターアイカップは使用できません